
目次

.....

【1】 --- 本学発の論文新着速報 (2022 年 10 月・11 月分)

.....

【2】 --- 創立記念出版『瑞穂草』

.....

【3】 --- [12/20 開催]クラリベイト web セミナー
「論文投稿講座～論文作成に必要な研究メソッド」

.....

【4】 --- [12/25 まで] 古本募金に応援ソイートで寄付 100 円！

.....

【5】 --- 年末年始の図書館サービスについて

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 本学発の論文新着速報 (2022 年 10 月・11 月分)

.....

京都府立医科大学発の学術論文(PubMed 収載)のうち、2022 年 10 月・11 月発行分のものについて、お知らせします。(検索日 2022/12/9 186 件)

◆ ↓ 次の URL をクリックしてください ↓ ◆

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/myncbi/1FS3cNp9hWvAN/collections/62424040/public/>

この情報は以下の抽出条件のもとに月に 1 回お知らせしています。

- ①直近 2 ヶ月分
- ②論文の著者が本学所属

【2】 --- 創立記念出版『瑞穂草』

.....

京都府立医科大学創立 150 周年記念として、『[瑞穂草](#)』が出版されました。京都療病院 初代外国人医師 F.A.ヨンケル・フォン・ランゲックが 1880 年に著した『[Midzuho-Gusa](#)』全 3 巻を初めて日本語に抄訳したものです。本学非常勤講師(ドイツ語)の熊谷先生が翻訳し、人文社会科学教室の八木先生が監修され、底本には、本学所蔵本を用いています。本館第 2 閲覧室(請求記号 2911||J)に配架中です。

F.A.ヨンケル・フォン・ランゲック著 八木聖弥監修 熊谷知実 翻訳
『瑞穂草』(文理閣 2022 年)

(参考)『[Midzuho-Gusa](#)』

ヨンケル著。全 3 巻。ヨンケルは明治 5 年 (1872) 京都療病院に赴任し、本学および附属病院の基礎を築いた。滞在は 3 年半であったが、診療や教育のかたわら日本文化に興味を示し積極的に取材した。本書はその成果で、帰国後ライプツィヒで出版された。上巻は忠臣蔵を取り上げる。構成は大序にはじまり 10 章からなり、『[仮名手本忠臣蔵](#)』に基づいたと思われる。中下巻は「雑録之部」と題し、中巻は日本の文学、文房具、神道、将軍記、源平記など、下巻は鎌倉執権、新田義貞、足利将軍、織田信長、仏法などを扱う。表紙には毛筆体の日本語タイトルも掲げ、菊の御紋や三つ葉葵を金箔押しで配するなど、日本での出版かと思わせるほどの装幀である。日本の昔話をドイツ語訳した『[扶桑茶話](#)』(1884 年)と並んで、ヨンケルの日本文化論として貴重な資料といえる。([古医書コレクション](#)より)

【3】 ---[12/20 開催]クラリベイト web セミナー

論文投稿講座～論文作成に必要な研究メソッド

.....

論文投稿には本文の書き方や英語表現と共に、執筆前後のフローにもコツやノウハウがあります。アクセプトされる論文を書くために重要な研究の進め方や、論文の書き進め方、査読者への対応など、一連のフローを EndNote などのツールを活用して紹介します。

【日時】 2022/12/20 (火) 14:00-15:00

【参加対象】 研究および研究支援に関わる方

【主催】 クラリベイトアナリティクス (長谷川修司先生監修)

【参加登録】 [こちら](#) ※登録者には、セミナー後にメールにて録画版を案内します。当日都合のつかない場合でも、事前登録を御検討ください。

【4】 --- [12/25 まで] 古本募金に応援ツイートで寄付 100 円！

古本募金を運営しているチャリボンで査定アップ&Twitter 投稿 100 円のキャンペーンを実施しています。ぜひこの機会に京都府立医科大学へ応援ツイートをお願いします！

◇期間 2022/12/1(木) ~12/25(日)

<10%アップキャンペーン>

◇査定率 通常査定時の 10%アップ

◇方法 学内に設置している[回収箱](#)か、集荷にて御寄附ください。

<Twitter キャンペーン>

◇金額上乘せ 投稿毎に指定寄付先団体への寄付金+¥100

1) [チャリボンアカウント](#)(@InfoCharibon)をフォロー

2) Twitter コメント欄に「団体への応援メッセージ」

+ハッシュタグ「#本で寄付するチャリボン」

+「#京都府立医科大学 KPUM 図書館サポートプロジェクト」を記載し、投稿。

[ウェブページ](#)下方 Twitter Campaign アイコン「応援ツイートする」からもスムーズに投稿できます。

文例) 応援しています。頑張ってください。 <https://www.charibon.jp/partner/kpum/> #本で寄付するチャリボン #京都府立医科大学 KPUM 図書館サポートプロジェクト @InfoCharibon より

詳しくは[キャンペーンページ](#)をご確認ください。

【5】 --- 年末年始の図書館サービスについて

◆学外からの文献の取寄せ

12/16(金)以降に”学外からの [ILL 文献複写物の取寄せ](#)”を申請した場合、入手は翌年になります。なお相手館の都合により、それ以前に申請しても年内に到着しない場合がありますので御了承ください。

◆図書館休館日

2022/12/28(水)-2023/1/4(水)は年末年始の休館です。

※新年は 2022/1/5(木)9:00 から開館します。

[Book Review]

.....

サミュエル・ベケット著 「ゴドーを待ちながら」(白水社 2013年)

1969年にノーベル文学賞を受賞した、サミュエル・ベケットの戯曲。2人の浮浪者がゴドーを待ち続ける話。すれ違う会話、ドタバタ喜劇。不条理劇であるがコメディ要素も強い。1952年初演時は劇場の前で、観客が「ものすごく面白かった」派と、「よく分からん」「異端だ」派に分かれて、喧嘩するほどの問題作だったらしい。

2019年に上演申請をしたところ、財団からは「女性が演じる」という理由で許可が下りなかった。どうやら、登場人物のウラジーミル役が前立腺肥大を患っている設定のため、独特の悲哀感(頻繁に尿意がある、思い切り笑うと痛む、チャップリン風の歩き方)があり、それが女性には表現できないらしい。

多様な性が語られる現代からすると、ちょいとお堅い。氷川きよしと紅白で白組枠ではなく特別出演する2022年、何をもって男とするのか?

結局我々は、女5人で『ゴドーを待ちたかった』という新作を上演した。『ゴドーを待ちながら』の上演許可を待つ、アンドロイドの話である。現代なりの不条理が表現できていれば、幸いである。(C.H.) (京都府立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4560071837>

.....

図書館メール News 第480号 2022.12.9発行(隔週金曜日発行)

編集・発行: 京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>